

市町村名	中城村
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業名	歴史の道整備事業	沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ 観光客の受入体制の整備
担当部課名	都市建設課	事業実施年度	令和元年度 ~ 令和元年度 III-1-(1)

事業内容
観光客等の安全確保を図るため、歴史の道の一部であるフクビリ橋の機能強化整備を行う。

実施方法
 直接実施
 委託
 補助
 負担
 その他()

事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計	
	A. 予算現額	15,596					15,596
	B. 執行済額	15,229					15,229
	うち 交付金充当額	12,183					12,183
	執行率(%) (B/A)	97.6%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	97.6%
執行状況の説明	不用額367千円については工事、委託の入札残によるものである。						

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	委託設計の実施	目標	実施				
		実績	実施				
	整備工事の実施	目標	実施				
実績		実施					

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	フクビリ橋整備工事の完了	目標	完了			
	実績	完了				

事業完了後の取り組み

事業完了後の 成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況				
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果 本事業の目的は歴史の道を往来する観光客等の安全確保であるため、実際に来訪した方を対象にアンケートを実施し、安全に歩行できたかを確認する。	目標	80.0%			
状況説明	実績	88.9%				88.9%
	【R2年度】 アンケートにより、フクビリ橋の安全性が確保されているとの回答率が88.9%となり目標を上回っている。					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
<p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フクビリ橋の整備が完了し、イベントでも参加者の安心・安全を確保しながら実施することができた。 ・歴史の道を利用したウォーキングイベント等の開催により、更なる活用促進が期待できる。 ・村民や観光客の利活用に繋がるよう、歴史の道の周知に向けて取り組む必要がある。 	<p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パトロールを行い、安全性の確認を行う必要がある。 ・歴史の道100選へ選定されたことを周知し、歴史的・文化的に重要な道として、保全・活用を行っていく必要がある。 ・村内外のイベントにも活用できるよう位置やルート等の情報発信する必要がある。
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)	
<p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月に1度パトロールを行ない、安全性が常に確保されるよう管理を行っていく。 ・村内外のイベントで活用できるよう、関係機関と協議し村のHPに歴史の道100選に選ばれたことの周知やリーフレットへ掲載し、歴史の道の位置やルートの情報発信に取り組む。 	

市町村名	中城村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	災害時避難所給電システム導入事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化		
担当部課名	総務課	事業実施 年度	令和 1	~	令和 1	年度 III-10-(2)	
事業内容	CO2排出量の削減を図るため、また、災害時の住民及び観光客等の避難所における安心安全の確保を図るため、災害発生時に避難所への電力供給も可能な電気自動車及び機器を整備する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計	
	A. 予算現額	16,208				16,208	
	B. 執行済額	16,103				16,103	
	うち 交付金充当額	12,882				12,882	
	執行率(%) (B/A)	99.4%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	99.4%	
執行状況の説明	執行率は99%となり、計画的に執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	電気自動車購入	目標	実施				
		実績	実施				
	可搬型給電器購入	目標	実施				
		実績	実施				
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	電気自動車購入	目標	整備完了				
		実績	整備完了				
	可搬型給電器購入	目標	整備完了				
		実績	整備完了				

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度 目標/発現年度
	整備した電気自動車及び給電機器を活用した避難訓練(2回以上/年)を実施		目標	年2回			年2回
			実績	年3回			
	CO2削減量 1,440kg		目標	1440kg			1,440kg
		実績	551.5kg				
状況説明	【R2年度】 ・地域住民や村内児童に向け電気自動車を活用した防災講習会等を実施し、防災意識の高揚を図ることができた。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R2年度】 ・災害に伴う停電が発生した場合、避難所等の運営に支障をきたしかねない状態だったが、停電時にも電力供給が可能となり、避難所運営体制を強化することができた。			【R2年度】 ・災害時に効果的な電力供給機器の活用ができるよう行政と地域の連携が必要である。				
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R2年度】 ・今回整備した電力供給機器を防災訓練や防災講演会等で活用し、地域住民の防災意識を高め、かつ円滑な避難所運営ができるよう行政と地域が連携することで、住民や観光客等の安心安全な環境確保に取り組む。							

市町村名	中城村
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業名	省エネ化推進整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化
------------	------------	---------------------------	-----------------------------------

担当部課名	教育委員会	教育総務課	事業実施年度	令和元年度 ~ 令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-10-(2)
--------------	-------	-------	---------------	---------------	---------------------	----------

事業内容
環境に優しい(温暖化対策)村づくりを推進するため、公共施設等の照明器具にLEDを導入する。今年度は中城中学校体育館照明のLED取り換え工事を行う。

実施方法
 直接実施
 委託
 補助
 負担
 その他()

事業期間中の予算額・執行額【単位:千円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計	
	A. 予算現額	9,000					9,000
	B. 執行済額	7,414					7,414
	うち 交付金充当額	1,483					1,483
	執行率(%) (B/A)	82.4%					82.4%
執行状況の説明	当初予算の範囲内で、適切に事業を執行できた。						

事業期間中の活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	中学校体育館へのLED照明器具導入工事実施	目標	実施			
		実績	実施			

事業期間中の成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	中学校体育館へのLED照明器具導入工事完了	目標	工事完了			
		実績	工事完了			

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況				
	<input checked="" type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度 目標/発現年度
	LED導入による温室効果ガス(CO2)排出量の削減効果: 12.8t-CO2/年の削減	目標	12.8t			12.8t削減
		実績	24t			/
状況説明	【R2年度】 水銀灯からLED照明を導入したことでCO2の排出量を削減することができた。					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
<p>【R2年度】 CO2排出量が多い水銀灯からLED照明に転換しCO2の削減できたことで環境に優しい村づくり及び地球温暖化対策を推進することができた。</p>	<p>【R2年度】 村内には水銀灯が設置されている学校があり、今回と同様に体育館の照明をLED照明に交換することでCO2の削減が期待できる。</p>
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)	
<p>【R2年度】 環境に優しい村づくりを推進するため温室効果ガス(CO2)排出量の少ないLED照明を導入することができたが、より環境に優しい村づくりを推進していくためには、その他学校の温室効果ガス削減にも着手していかなければならない。</p>	

市町村名		中城村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	中城城跡受入基盤機能強化整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ 観光客の受入体制の整備	
担当部課名	産業振興課		事業実施 年度	平成 29	令和 元	事業年度 III-1-(1)	
事業内容	中城城跡馬場広場は降雨による冠水が多発し、来訪者の往来に支障が生じることがある。来訪者の利便性を確保するため、広場の排水性を高めるための工事を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 予算現額	3,402		37,797		41,199	
	B. 執行済額	3,294		35,337		38,631	
	うち 交付金充当額	2,635				2,635	
	執行率(%) (B/A)	96.8%		93.5%		93.8%	
執行状況の説明	各年度の不用額は入札残によるものであり、事業については当初の計画どおり行われ、予算は適正に執行した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	排水性を高めるための工事に向けた測量の実施	目標	実施				
		実績	実施				
	排水性を高めるための工事の実施	目標			実施		
		実績			実施		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	排水性を高めるための工事に向けた測量及び設計の完了	目標	完了				
		実績	完了				
	排水性を高めるための工事の実施完了	目標			完了		
		実績			完了		

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度 目標/発現年度
	前日の悪天候による広場の状況悪化により、イベントを中止した回数		目標	0回			0回
			実績	0回			
状況説明	【令和2年度】 ・中城城跡馬場広場で実施したイベントの中止回数は0回となっており、受入基盤の強化を図ることができ来場者の利便性を確保できている。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R2年度】 雨天時及び雨天後に雨水で冠水していた中城城跡馬場広場が、機能強化整備を行い排水性が向上したことにより、足元のぬかるみが解消された。これにより、来場者の足元の安全性が確保され、快適な環境を提供することができた。			【R2年度】 過去、雨天時の中城城跡馬場広場でのイベントに来場し足元のぬかるみにより不快な思いをされた方の中には、リピーターになって頂けていない方がいると考えられる。そういった方に再度来訪して頂くためには、馬場広場の機能強化が図られていることを広く周知し、再度訪れてみたいと思っただけが必要である。				
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R2年度】 中城城跡の来場者数を増やし観光振興を図るためには、リピーター獲得も重要である。そこで、中城城跡の魅力を十分に発信すると同時に、城跡馬場広場の安全性についても広く周知・理解してもらえる広報活動にも取り組む。							

市町村名	中城村
------	-----

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	中城村農業振興ビジョン策定事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-7 地域特性を活かした産業活性化事業
担当部課名	産業振興課	事業実施 年度	平成 30 ~ 令和 1 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	III-1-(4)

事業内容
近年の農業をとりまく環境は異常気象による災害や就農者数及び生産高が減少するなど多くの課題を抱えている。そのような環境の中で様々な課題を解決し農業振興を図るため、施策展開の基本方針を定めた農業振興ビジョンを策定する。

実施方法
 直接実施 委託 補助 負担 その他()

事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	合計
	A. 予算現額		9,990	10,945		
B. 執行済額		9,990	10,945			20,935
	うち 交付金充当額	7,992	8,756			16,748
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%
	執行状況の説明	当初予算どおり、適切に事業を執行できた。				

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
		調査及び現状分析の結果をもとに、基本計画及び振興方向の検討を行い農業振興ビジョン策定の実施	目標	調査の実施	農業振興ビジョンの策定		
	実績	調査の実施	農業振興ビジョンの策定				

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
		農業振興ビジョンの策定完了	目標	調査の実施	農業振興ビジョンの策定		
	実績	調査の完了	農業振興ビジョンの策定				

事業完了後の取り組み

事業完了後の 成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度 目標/発現年度
		農業振興ビジョンを基にした実施計画の作成	目標	実施			
	実績	実施					
状況説明	【R2年度】 農業振興ビジョンの基本計画をもとに農業振興ビジョン実施計画の作成を実施する事が出来た。						

<p align="center">【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)</p>	<p align="center">【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)</p>
<p>【R2年度】 ・農業振興ビジョンにより地域農業における様々な課題が明確になりました、各種施策に基づき農業振興ビジョン実施計画を作成することができた。</p>	<p>【R2年度】 ・実施計画をもとに各種事業に取り組み、定期的に事業の評価・検証を行う必要がある。</p>
<p align="center">今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)</p>	
<p>【R2年度】 ・実施計画をもとに各種事業に取り組み、年度毎に取組んだ事業の評価・検証を行う。また、事業評価の結果に基づき定期的実施計画の見直しを行い農業振興ビジョンに掲げる中長期目標の達成にむけ取り組んで行く。</p>	

市町村名	中城村
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業名	島ニンジン栽培研究事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-ウ 農林水産物の安全・安心の確立
担当部課名	産業振興課	事業実施年度	平成27 ~ 平成29年度 沖縄振興基本方針該当箇所
事業内容	伝統野菜である島ニンジンの品質及び生産量の向上を図るため、島ニンジンの品種改善及び栽培方法の確立に向けた調査研究を実施する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()		

事業期間中の予算額・執行額【単位:千円】		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	合計
	A. 予算現額	6,707	8,627	2,553		17,887
	B. 執行済額	6,159	7,150	2,516		15,825
	うち 交付金充当額	4,926	5,719	2,012		12,657
	執行率(%) (B/A)	91.8%	82.9%	98.6%		88.5%
	執行状況の説明	・委託事業の清算において人件費の減はあったが、最終的な執行率は88.5%となったが、おおむね計画的に執行できた。				

事業期間中の活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
	在来集団(既存の島ニンジン集団)における特性調査の実施	目標	調査の実施	調査の実施		
	実績	調査の実施	調査の実施			
	根色その他主要形質の遺伝及び環境による変異調査の実施	目標	調査の実施			
	実績	調査の実施				
	在来集団の選抜、集団構成及び採種	目標	優良選抜の実施			
	実績	優良選抜の獲得				
	播種期が島ニンジンの収量及び品質に及ぼす影響の調査	目標	調査の実施			
	実績	調査の実施				
	選抜した島ニンジンの実証	目標		実証の実施		
	実績		実証の実施			
	島ニンジンの根長35cm以上、黄色個体比率90%以上の改良集団の作成	目標		実施		
	実績			実施		
	島ニンジンの栽培密度の確立	目標		確立		
	実績			確立		
	収穫後の外的環境による根色の変化に関する調査	目標		実施		
	実績			実施		

	成果目標(指標)	進捗状況					
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	
事業期間中の 成果目標	環境要因が島ニンジンの着色及びその他主要形質に与える影響の把握	目標	影響調査の実施				
		実績	影響の把握				
	選抜した在来集団から改良集団を獲得	目標	優良選抜の実施				
		実績	優良集団の獲得				
	根長	目標		平均35cm以上			
		実績		35.8cm			
	根重	目標		平均120g以上			
		実績		128.2g			
	黄色個体比率	目標		5%以下			
		実績		11%			
	早期抽苔個体	目標		5%以下			
		実績		3.4%			
	不良種子率	目標		20%以下			
		実績		25%			
	研究成果報告書の作成	目標			作成		
		実績			作成		

事業完了後の取り組み

事業完了後の 成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度 目標/発現年度	
状況説明	島ニンジンの形質平均	目標	長さ43cm,重量175g,幅3cm				
		実績	長さ42cm,重量212g,幅3cm				
状況説明	【R1年度】 ・選抜した種子や栽培方法により目標とする島ニンジンの形質を概ね獲得することができた。						

【完了後】事業効果等の確認
(施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)

【完了後】改善措置等の検討
(事業効果の更なる向上等)

【R1年度】
・種子の選抜や栽培方法の研究により、形質のパラツキを抑え島ニンジンの品質の向上を図ることができた。

【R1年度】
・継続した種子選抜を行い、品質の維持・向上に努める必要がある。

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R1年度】
・優良種子の選抜を継続して行うと共に、栽培技術と優良種子の普及に取り組んで行く。

市町村名		中城村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	村内文化財整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-(4)-ア 沖縄の文化の源流を確認できる環境づくり		
担当部課名	教育委員会	生涯学習課	事業実施 年度	平成 28	～ 令和 元	年度 III-3-(2)	
事業内容	中城村指定文化財(史跡)「伊舎堂前の三本ガジマル」のガジマルが、南根腐病に罹病して枯死したため、地元からも復旧の要望が出されていた。そのため、ガジマルの植替えと周辺の土壌の入替を行い、歴史的景観の復元を行い本村の歴史文化の継承を図った。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計	
	A. 予算現額	5,549				5,549	
	B. 執行済額	5,379				5,379	
	うち 交付金充当額	4,302				4,302	
	執行率(%) (B/A)	96.9%				96.9%	
執行状況の説明	事業計画どおり執行することができた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	環境整備工事の実施設計の実施	目標	実施				
		実績	実施				
	環境整備工事の実施	目標		実施			
		実績		実施			
	「津覇のテラ」整備に係る環境整備工事、設計・監理委託、測量委託	目標			実施		
		実績			実施		
ガジマル植替え工事の実施	目標				植替えの実施		
	実績				植替えの実施		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	環境整備工事の実施設計の完了	目標	完了				
		実績	完了				
	環境整備工事の完了	目標		完了			
		実績		完了			
	「津覇のテラ」整備に係る環境整備工事、設計・監理委託、測量委託	目標			完了		
		実績			完了		
「伊舎堂前の三本ガジマル」の植替え完了	目標				完了		
	実績				完了		

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度 目標/発現年度
	伊舎堂前の三本ガジマルを活用した学習会等の参加者数:80人以上		目標	80人			80人
			実績	100人			
状況説明	【R2年度】 ・目標を大きく上回り歴史的価値や魅力について発信することができた。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R2年度】 ・令和2年度は新型コロナウイルス禍の中ではあったが、感染者数減退時期に村内小学校の教員研修や児童の地域散策などで、整備した文化財を積極的に活用してもらうことで目標を上回ることができた。			【R2年度】 ・団体だけではなく、村内外から個人・家族単位で伊舎堂前の三本ガジマルを見学に音連れてもらうように、歴史的価値や魅力について情報発信しなければならない。				
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R2年度】 ・広報紙や文化財展示会、村ホームページなどを通して文化財の情報発信していく。							